

## 2002年第51週報告分

- 発生動向総覧 / 調査票通信
- 全数届出患者数一覧表
- 定点報告疾病集計表
- 疾病別グラフ(四類定点週報告分)
- 病原体検出情報(表・グラフ)  
    — 感染性胃腸炎 —
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 保健所別定点当たり累計表

## 感染症豆知識

インフルエンザ

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都立衛生研究所疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: www.tokyo-eiken.go.jp/IDSC/



### (全数情報)

- ・細菌性赤痢が3件報告された。すべてソネ菌(推定感染地:インド、タイ、国内)である。国内例は52歳女性で、50週に国内発症の細菌性赤痢(ソネ菌)として届出のあった27歳男性の母親である。息子と同様11月下旬にオーストラリアに渡航している。感染原因は不明である。
- ・腸管出血性大腸菌感染症が2件報告された。O157が1件(VT2産生株)、血清型不明が1件(VT1産生株)である。入院、HUSの報告はなかった。
- ・アメーバ赤痢が3件報告された。推定感染地は国内で、推定感染経路は経口感染1件、異性間性的接触1件、不明1件である。
- ・急性ウイルス性肝炎が2件報告された。どちらもB型(異性間性的接触)で、国内感染が推定されている。
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症が1件報告された。38歳男性で、下肢の挫傷部からの感染が推定されている。
- ・HIV感染症が5件報告された。AIDS1件、無症候性キャリア4件で、推定感染経路は同性間性的接触4件、性行為感染1件である。
- ・梅毒が2件報告された。早期顕症梅毒 1件、無症候梅毒1件で、推定感染経路は異性間性的接触1件、同性間性的接触1件である。

(推定される感染地は医師の届出によるものです)

### (定点情報)

- ・インフルエンザは定点当たり報告数が前週の0.67から1.86に急増し、流行期に入った。
- ・感染性胃腸炎の報告数は依然として高い水準が続いている。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘の報告数が依然として増加傾向にある。

### (病原体情報)

- ・4件の集団発生(学級閉鎖)のうち2件、4名の患者うがい液からA香港型インフルエンザウイルスの遺伝子が検出され、残りの2件、6名の患者うがい液からはB型インフルエンザウイルスの遺伝子が検出された。
- ・川崎病1名の咽頭拭い液とふん便からアデノウイルス3型が分離された。
- ・不明熱1名のふん便からA群口タウイルスが分離された。
- ・胃腸炎集団発生の12事例において、患者102名と、調理従事者および施設関係者8名からNV(SRSV)が検出された。
- ・多摩地域の定点から搬入された感染性胃腸炎患者1名のふん便から、NV(SRSV)が検出された。
- ・梅毒特異抗体が110検体中1件、クラミジア・トラコマチス特異抗体が122検体中28件、淋菌遺伝子が40検体中1件検出された。
- ・菌株で搬入されたMRSA3株のコアグラマーゼ型は 型, 型, 型が各1件で、MSSA1株のコアグラマーゼ型は 型であった。

## 千代田区

- ・インフルエンザ様症状の患者はまだなく、鼻咽頭炎程度のものが増加している。
- ・インフルエンザ1名(男性:10~14歳)はA型。

## 練馬区

- ・2歳男子麻しんは、麻しんワクチン未接種でした。
- インフルエンザは、3名ともA型で、ワクチン未接種でした。
- ・インフルエンザ4名うち3名はラピッドビューにて陽性。他の1名は陽性3歳男子の姉。残りの陽性2名は母子である。

## 世田谷

- ・インフルエンザ4名うち3名は迅速テスト陽性者(4歳男A型、12歳女A型、13歳男B型)。他の1名は4歳男の弟で同じ症状。

## 新宿区

- ・インフルエンザ1名は経験上、臨床的診断です。
- ・インフルエンザは2名ともA型です。

## 町田

- ・インフルエンザ5名は何れもワクチン未接種。迅速テストでA型に陽性でした。

## 三鷹武蔵野

- ・インフルエンザ4名すべてA型。

## 多摩東村山

- ・インフルエンザ3名は、いずれも迅速診断キット(キャピリアFluAB)にてA型インフルエンザと確定診断。

## お知らせ

2002年52週と2003年1週の週報は、1月14日(火)に発行いたします。

全数届出患者数一覧表 2002年51週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		48週	49週	50週	51週	年累計	51週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クミア・コンゴ出血熱							
	ペスト							
	マ・ルブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	コレラ					14		51
	細菌性赤痢	1	3	4	3	111	7	688
	腸チフス					22		62
	パラチフス					11	1	33
	急性灰白髄炎							
	ジフテリア							
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1	3		2	183	16	3121
四類 (全数届出)	アメ-バ赤痢	1	2	3	3	122	4	439
	エキノкокクス症							9
	黄熱							
	オウム病					5		55
	回歸熱							
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	3	1		2	159	6	906
	Q熱		5			36		46
	狂犬病							
	クリプトスポリジウム症					4	1	108
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1		2		12	3	140
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			1	13	1	89
	後天性免疫不全症候群	8	7	3	5	368	13	881
	コクシジオイデス症							3
	ジアルジア症	1	1			46	2	114
	腎症候性出血熱							
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		8
	先天性風疹症候群							1
	炭疽							
	ツツガムシ病					6	9	315
	デング熱		1	1		17		50
	日本紅斑熱							36
	日本脳炎							8
	乳児ポツリヌス症							
	梅毒	2	1	1	2	59	6	555
	破傷風					6	2	104
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1			8		42
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	ブルセラ症					1		1
	発疹チフス							
マラリア					28		76	
ライム病					2		15	
レジオネラ症					19		164	
ウエストナイル熱								

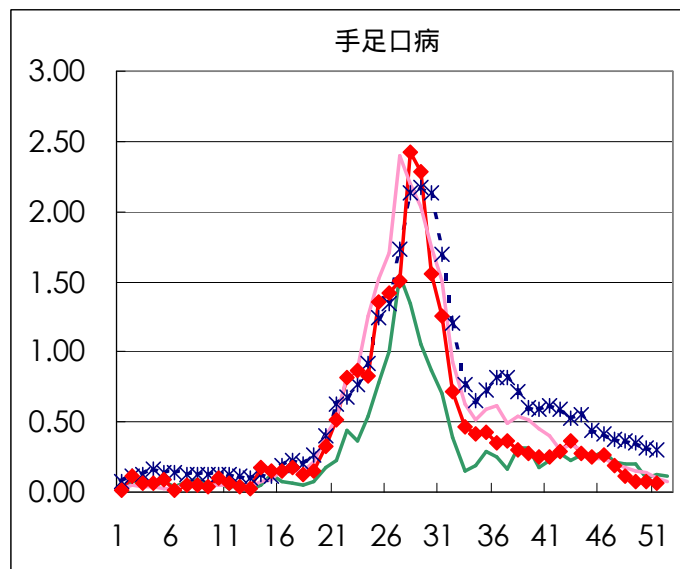
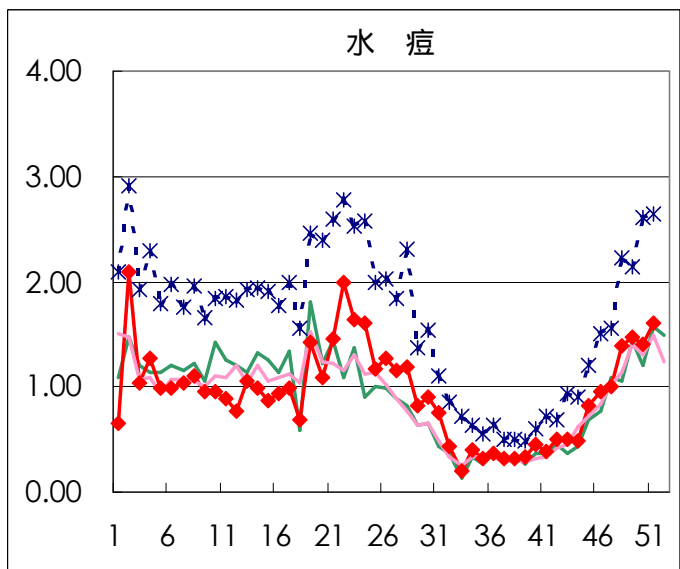
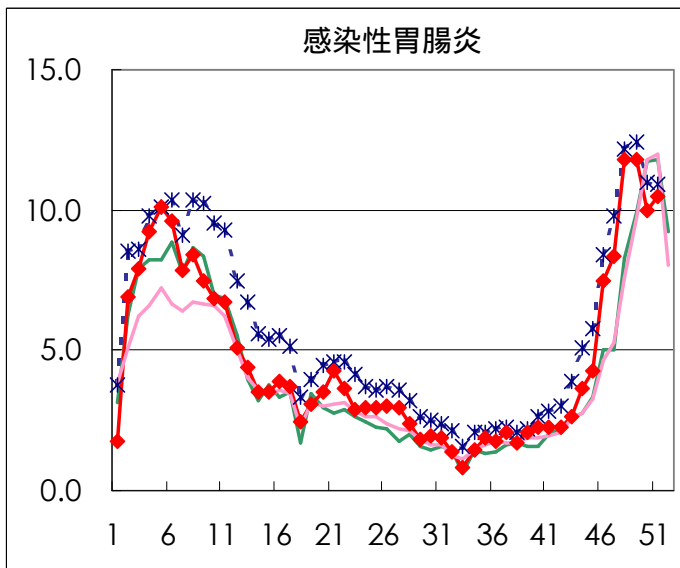
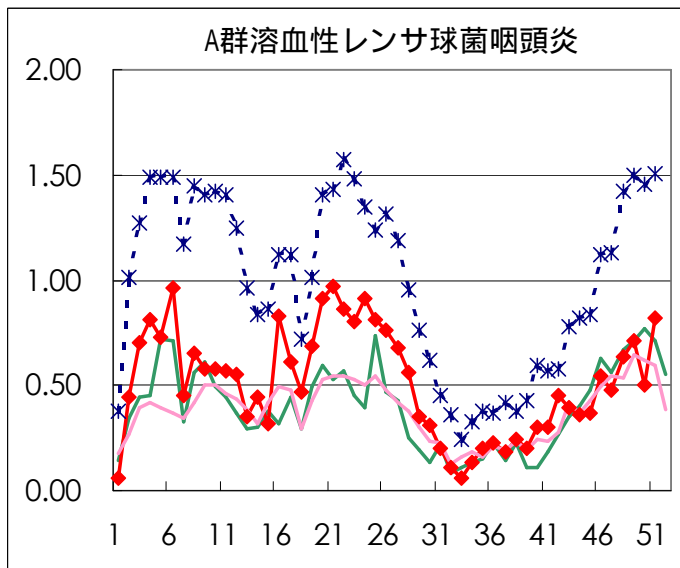
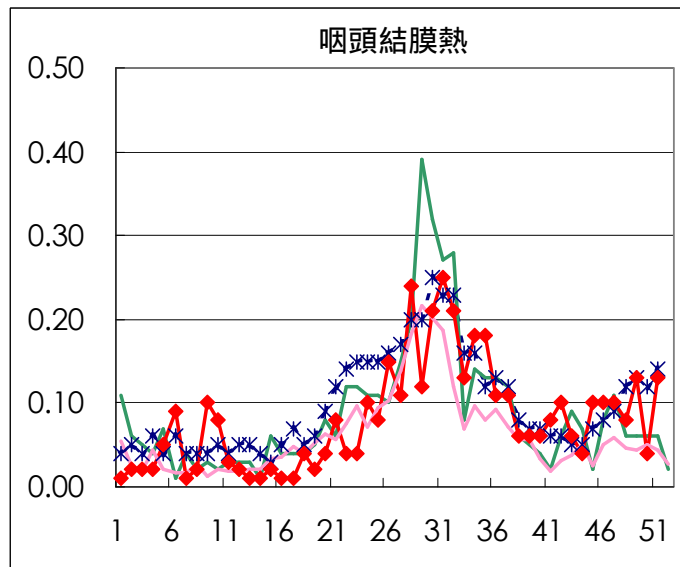
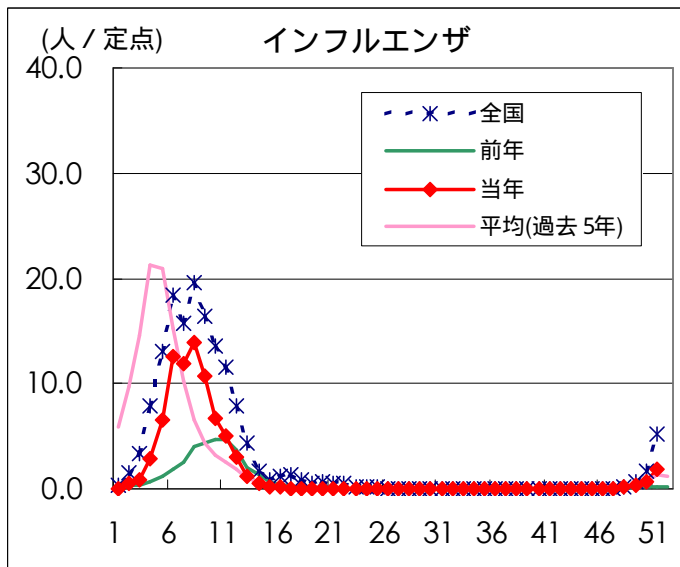
医師からの追加届出により増加することがあります(2002/12/26集計)。

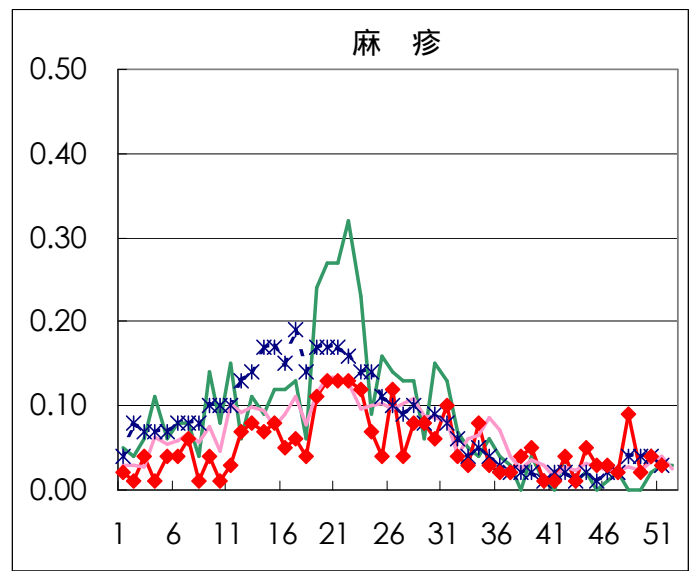
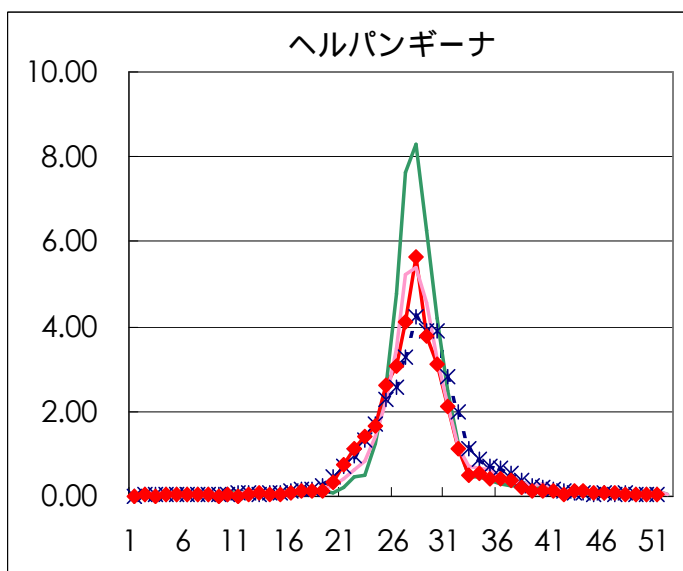
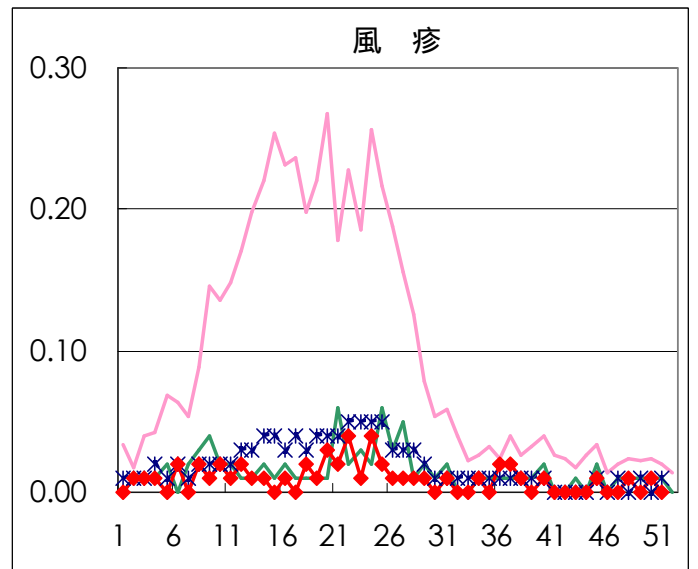
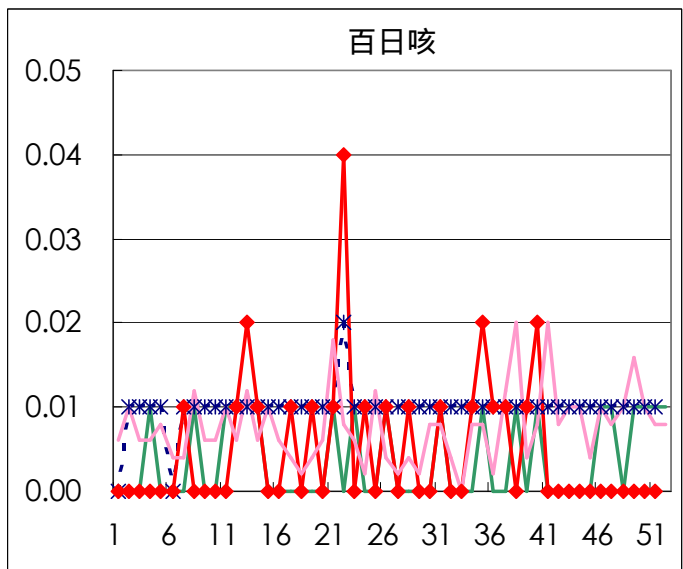
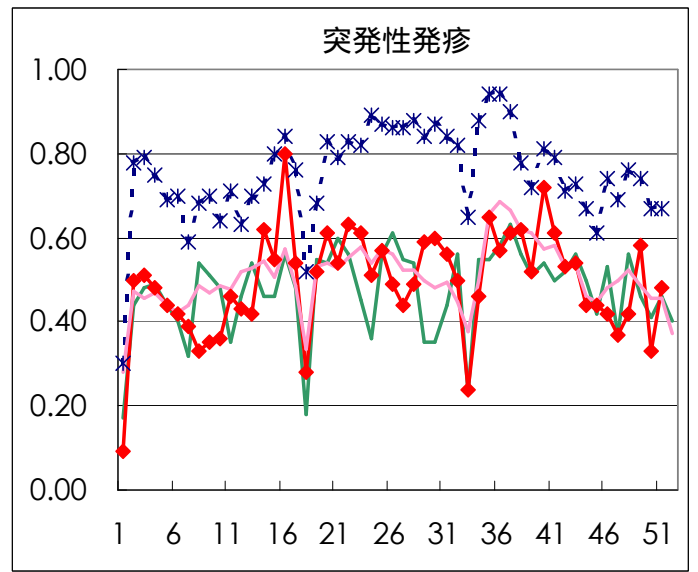
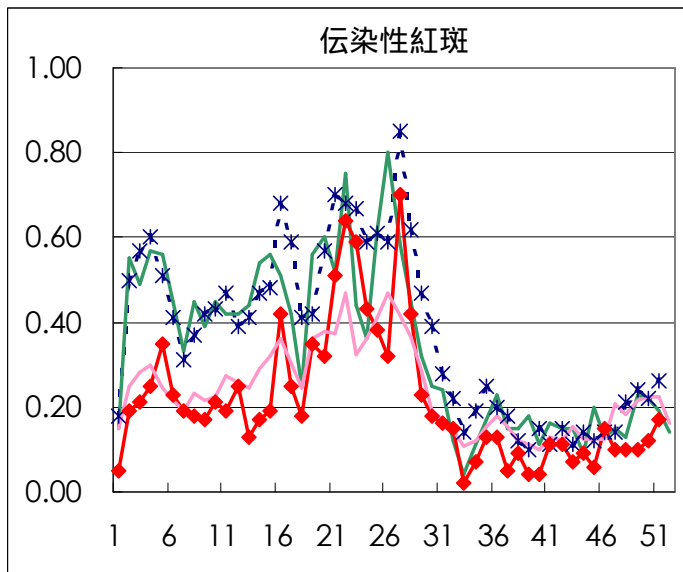
## 定点報告疾病集計表（男女別）

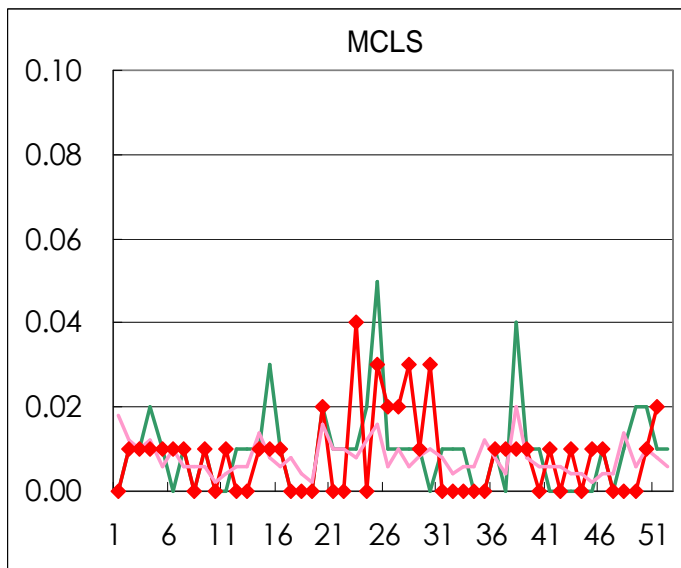
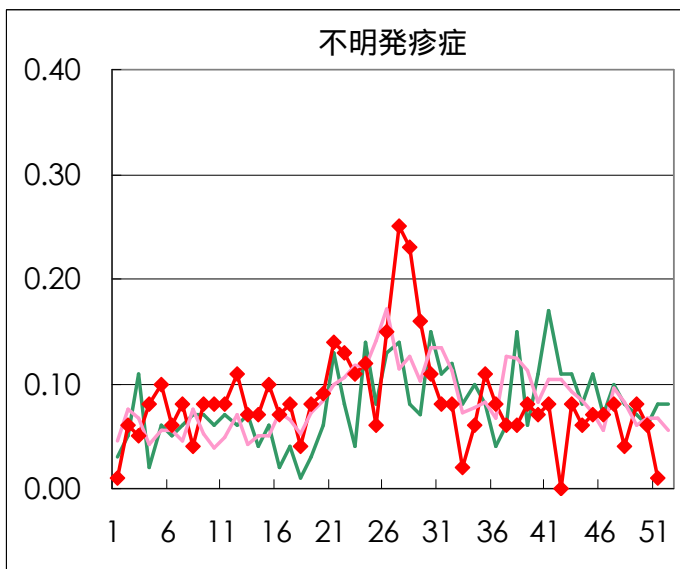
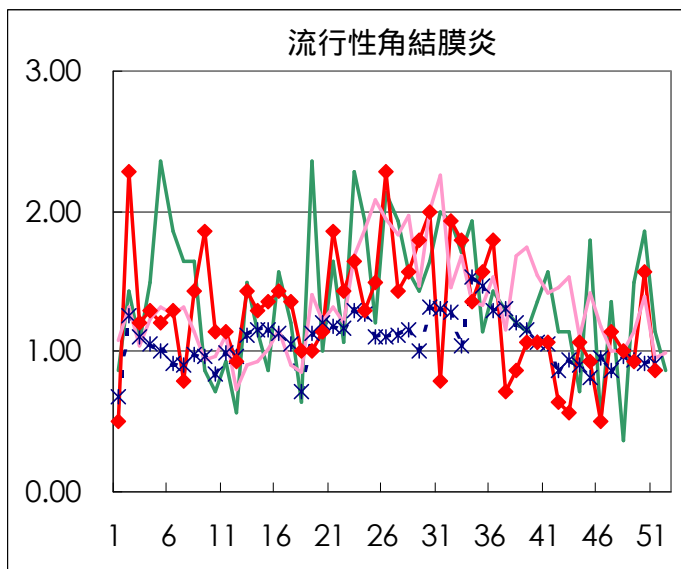
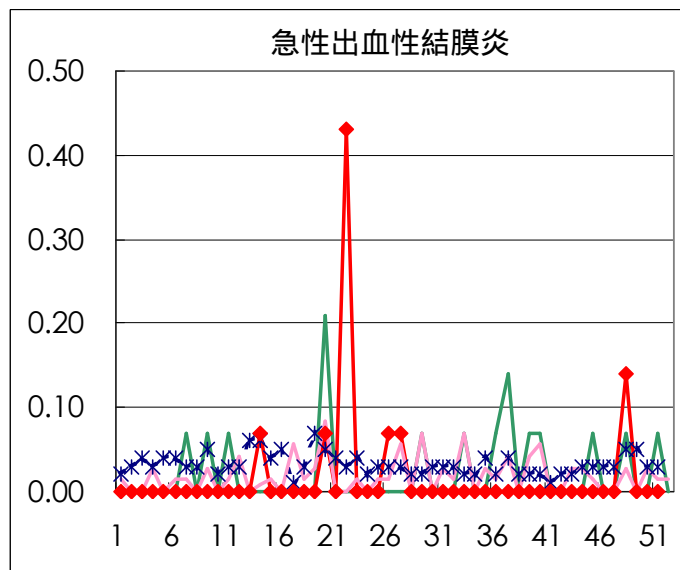
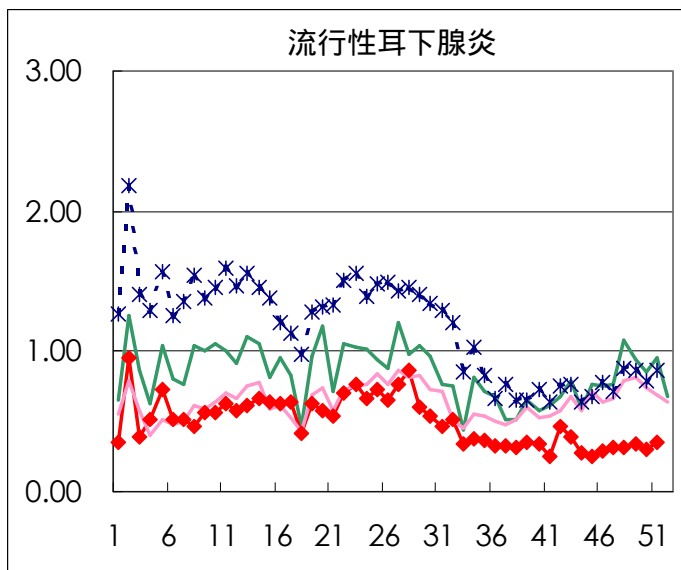
疾病名	性	2002年 週				累計
		48	49	50	51	
インフルエンザ	男	15	29	59	167	270
	女	9	23	60	164	256
咽頭結膜熱	男	7	7	5	6	25
	女	5	12	1	12	30
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	57	58	43	61	219
	女	34	43	28	55	160
感染性胃腸炎	男	857	855	697	714	3123
	女	818	820	721	771	3130
水痘	男	105	114	101	117	437
	女	92	96	98	111	397
手足口病	男	10	5	5	6	26
	女	6	7	7	3	23
伝染性紅斑	男	5	8	6	15	34
	女	9	6	11	9	35
突発性発疹	男	22	42	27	33	124
	女	37	41	20	35	133
百日咳	男					
	女					
風疹	男			1		1
	女	1				1
ヘルパンギーナ	男	5	4	6	3	18
	女	4	4	3	2	13
麻疹(成人以外)	男	7	2	5	3	17
	女	6	1	1	1	9
流行性耳下腺炎	男	20	32	23	27	102
	女	24	16	19	23	82
不明発疹症	男	4	6	5	1	16
	女	1	6	4		11
M C L S	男			2	3	5
	女					
急性出血性結膜炎	男					
	女	2				2
流行性角結膜炎	男	8	8	8	5	29
	女	6	5	14	7	32
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男					
	女					
細菌性髄膜炎	男	1	1	1		3
	女					
無菌性髄膜炎	男				1	1
	女		1	1		2
マイコプラズマ肺炎	男	4	2	4	2	12
	女	2	3	5		10
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男					
	女					
成人麻疹	男		1		1	2
	女	2			1	3

「累計」欄は、当週を含む過去4週分の合計を示したものです。空欄は、報告がなかったことを示しています。

# 疾病別グラフ (四類定点週報告分)

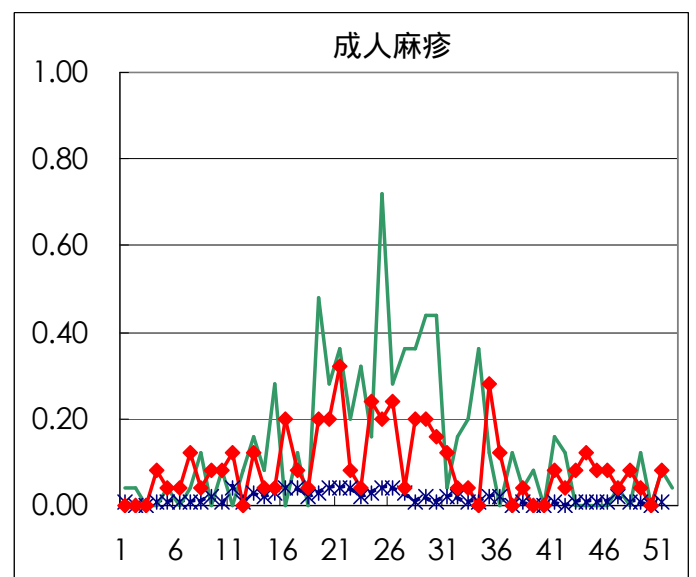
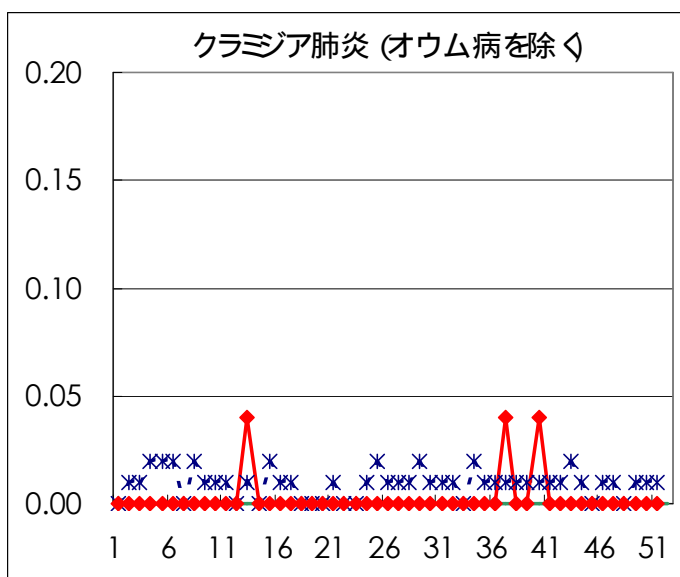
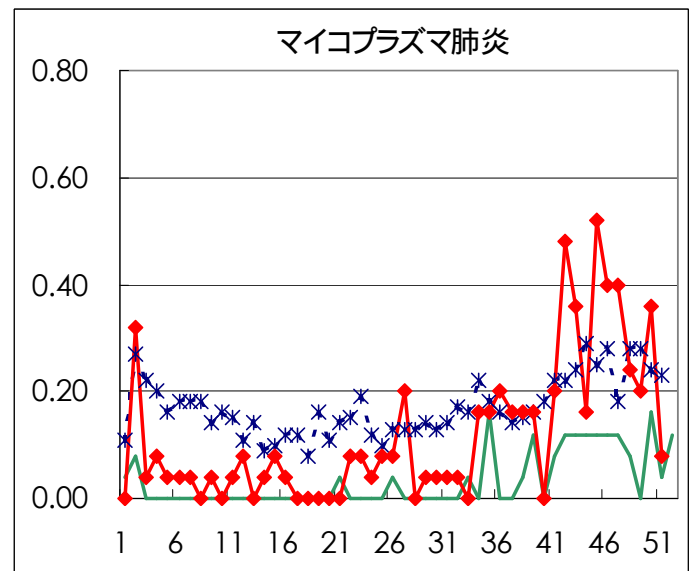
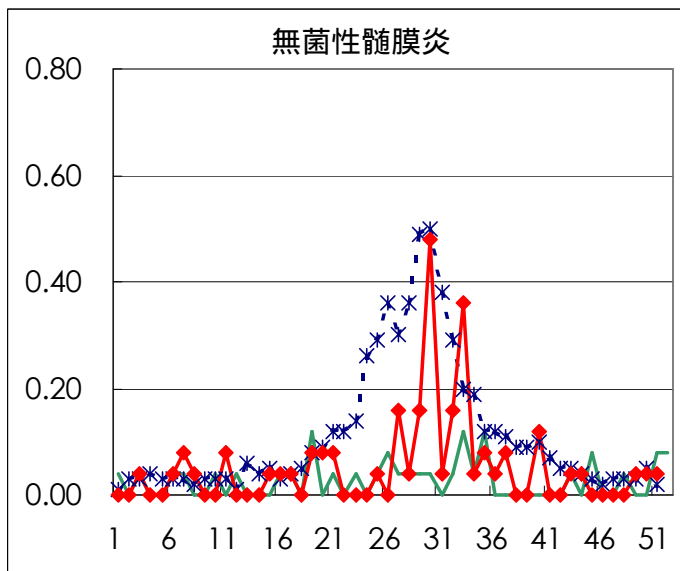
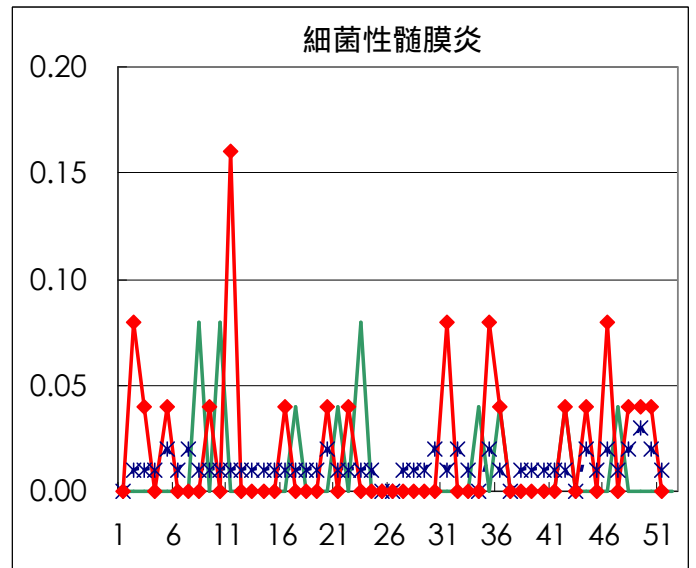
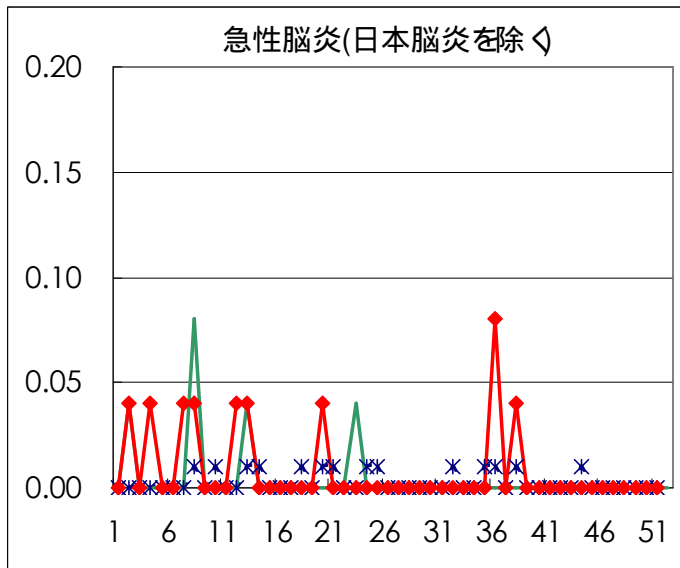






疾病別の定点医療機関数	
疾病	医療機関数
インフルエンザ	178
急性出血性結膜炎	14
流行性角結膜炎	25
急性脳炎	
細菌性髄膜炎	
無菌性髄膜炎	
マイコプラズマ肺炎	
クラミジア肺炎	
成人麻疹	142
上記を除く疾病	





# 病原体検出情報

週別病原体 抗体検出結果 (2002年 44~ 51週)

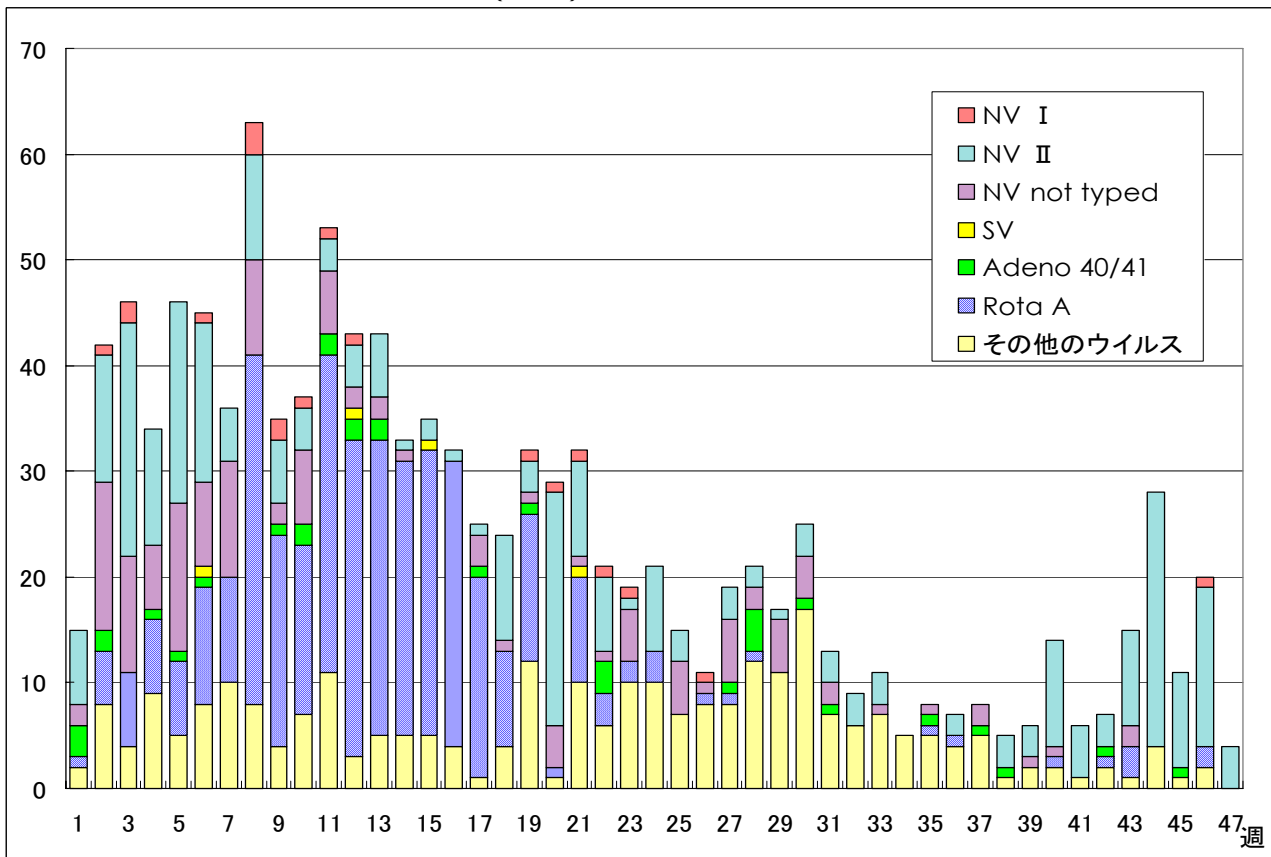
検出病原体 抗体		検体採取週								合計	
		2002年									
		44	45	46	47	48	49	50	51		
ウイルス	インフルエンザAソ連型										
	インフルエンザA香港型					1		10	6	17	
	インフルエンザB型					1	10	14		25	
	RSV	4		2	1			1		8	
	アデノ	3	5	2	8	6	6	4		34	
	エンテロ	8	2	5	2	1				18	
	ノーウォーク (SRSV)	18	24	43	93	65	13	42	103	401	
	ロタ				4	2		2		8	
	単純ヘルペス	1		1				2		4	
	水痘 帯状疱疹										
	EBV				1	1	3	2		7	
	CMV	2						2		4	
	HHV6/7	2		2	3			2		9	
	ムンプス										
	麻疹					1		2		3	
	パルボB19										
	分離型別	ポリオ1									
		ポリオ2		1							1
		アデノ1									
		アデノ2	1								1
アデノ3			2			1	3			6	
エコー13											
コクサッキー-A6											
抗体	デング			1						1	
	ツツガムシ										
電顕											
細菌	カンピロバクター		2							2	
	サルモネラ										
	下痢原性大腸菌										
	エロモナス										
	O157										
	MRSAコアグラウゼ 型		1				2		1	4	
	MRSAコアグラウゼ 型	4	7	4	2	1	3	2	1	24	
	MRSAコアグラウゼ 型								1	1	
	MSSAコアグラウゼ 型					1			1	2	
	溶連菌 T-1型										
	溶連菌 T-3型		1				1	1		3	
	溶連菌 T-4型		1							1	
	溶連菌 T-6型										
	溶連菌 T-12型	1				1	1			3	
	溶連菌 T-22型										
	溶連菌 T-25型										
	溶連菌 T-28型										
溶連菌 UT											
性感染症	梅毒			2	3	6	2	4	1	18	
	クラミジア抗体	25	12	26	58	77	67	77	28	370	
	クラミジア遺伝子	2	1	2	3	1				9	
	淋菌遺伝子	2	1	1					1	5	
	パピローマ	3	3	6	1	3	4			20	

臨床診断名別病原体検出結果 (2002年 44 ~ 51週)

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ (脳炎を 含む)	上気道炎	下気道炎	咽頭結膜熱	球菌性咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	脳炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	発疹症	流行性耳下腺炎	口内炎	水痘	その他	合計
インフルエンザAソ連型																		
インフルエンザA香港型	17																	17
インフルエンザB型	25																	25
RSV		1	7															8
アデノ	1	3	10		7							3					10	34
アデノ1																		
アデノ2		1																1
アデノ3	3		2														1	6
エンテロ		1	4					3		1		2	2				5	18
エコー 13																		
コクサッキー A6																		
ポリオ 1																		
ポリオ 2					1													1
ムンプス																		
ノーウォーク (SRSV)						398											3	401
ロタ					6												2	8
単純ヘルペス	1									1							2	4
水痘 帯状疱疹																		
パルボ B19																		
カンピロバクター							2											2
サルモネラ																		
下痢原性大腸菌																		

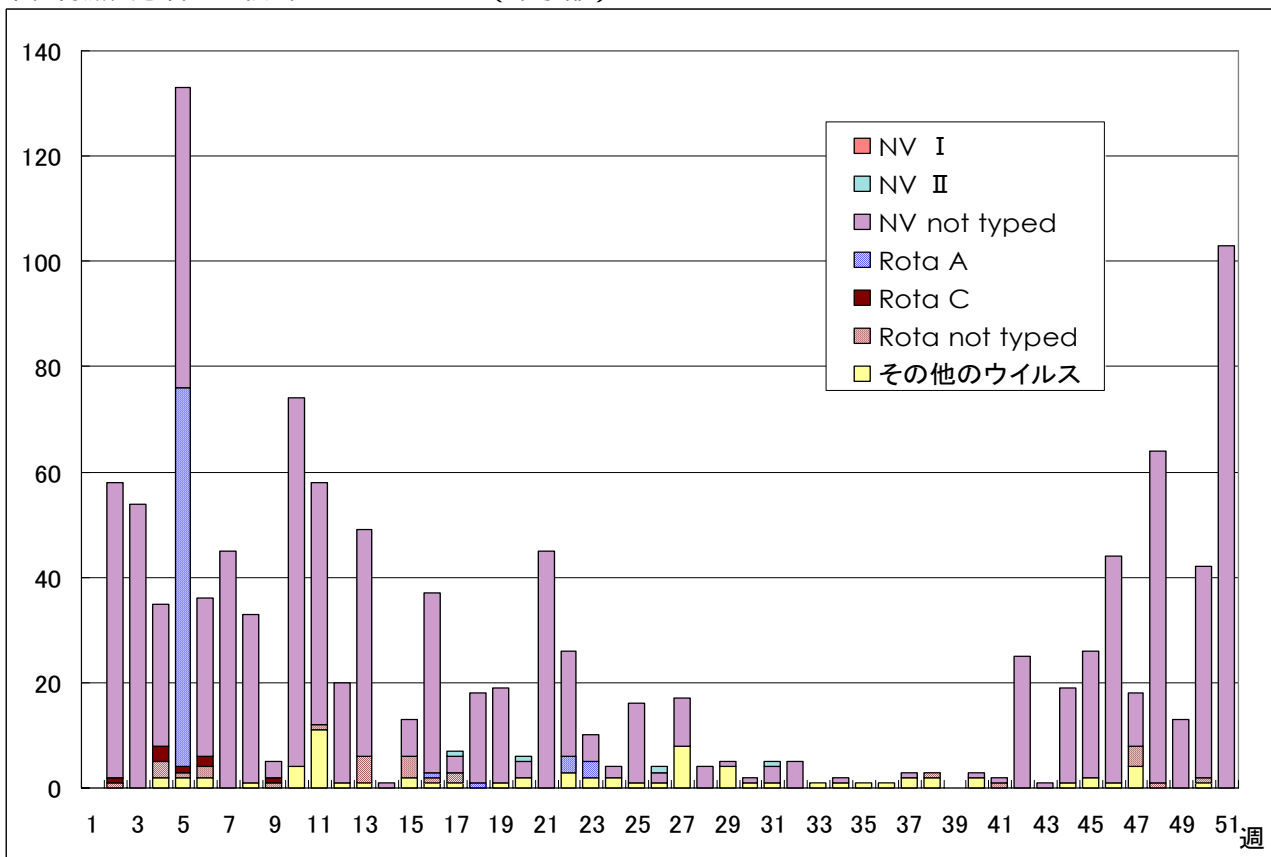
# 病原体グラフ (感染性胃腸炎)

感染性胃腸炎患者から検出されたウイルス (全国)



IASR 病原微生物検出情報 (2002年11月25日現在報告数)

感染性胃腸炎患者から検出されたウイルス (東京都)



ウイルス研究科/微生物研究科 (集団発生を含む)

(注) NV: Norwalk virus (SRSV)

SV: Sapporo virus

年齢階級別累計表 (2002年 51週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	M C L S
～ 6ヶ月	3			12	3			5									
～ 1歳	3	4	3	80	4	1		40			1	3					
1歳	11	4	3	170	39		2	21									
2歳	18	3	6	156	39		1	2			2	1	4				1
3歳	26	2	11	129	43	3	1						12				
4歳	19	1	21	145	37	1	2				1		8			1	
5歳	13	3	17	121	35	1							10				1
6歳	16		9	94	14	3	3						7				
7歳	16		20	102	5		3						4				
8歳	17		5	49	1		3						2				
9歳	12		5	46	1		8						1				1
10～14歳	51		8	90	4		1						1				
15～19歳	19		1	36									1				
20～29歳	34	1	7	255	3						1				3		
30～39歳	36														6		
40～49歳	21																
50～59歳	10																
60～69歳	3														1		
70～79歳	3														2		
80歳以上																	
合計	331	18	116	1485	228	9	24	68	0	0	5	4	50	0	12	1	3
先週比	212	12	45	67	29	-3	7	21	0	-1	-4	-2	8	0	-10	-8	1

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2002年 51週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田	4			7			1											12
中央区	1		2	18	14			2					1					38
みなと	4	7	6	26	9			1					2		1			56
新宿区	7		2	51	6			1							3			70
文京	4			25				1					1		2			33
台東	11	3	6	59	6		1	4					1					91
墨田区	8		3	30	2			2										45
江東区	5		5	39	9	1		1					11					71
品川区	14	3	2	63	13	1	2	3										101
目黒区	10		4	16	5		1	1										37
大田区	9		18	103	8			7							1			146
世田谷区	12	2	3	94			2	5			2		2					122
渋谷区	24	1	1	57	4		2	4					1					94
中野区	19	2		89	6		5	1				2						124
杉並	2		1	51	5			2				1	3					65
池袋	4			8	1										1			14
長崎				7	1													8
北区	18		2	63	8			9					2					102
荒川区	3			15											2			20
板橋区	11			32	6		6						1					56
練馬区	26		3	33	13		1	1				1	1					79
足立	5		7	53	13			2			1		3					84
葛飾	3		15	64	12	5		3					5				2	109
江戸川	26		17	101	14			2										160

保健所別累計表 (2002年 51週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川	1		3	16	7													27
秋川	15		4	33	11								6					69
八王子	6		1	29	6		1	2					4					49
南多摩				37	9	1		1			1		1					50
町田	5		1	55	1	1	1								1			65
多摩立川	25		1	8	5			1										40
村山大和	8			18	4										1			31
府中小金井	3			7	3			1										14
狛江調布	3			13	5			1										22
三鷹武蔵野	7		1	48	7		1	2										66
多摩小平	11		2	42	9			5			1		2					72
多摩東村山	17		6	75	6			3					3			1	1	112
島しょ																		

東京都合計	331	18	116	1485	228	9	24	68	-	-	5	4	50	-	12	1	3	2354
定点当り報告数	1.86	0.13	0.82	10.46	1.61	0.06	0.17	0.48	-	-	0.04	0.03	0.35	-	0.86	0.01	0.02	

保健所別累計表 (定点当り) 2002年 51週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田	0.80			1.75			0.25										
中央区	0.25		0.67	6.00	4.67			0.67					0.33				
みなと	0.57	1.17	1.00	4.33	1.50			0.17					0.33		1.00		
新宿区	1.00		0.33	8.50	1.00			0.17							1.50		
文京	1.00			8.33				0.33					0.33		2.00		
台東	2.75	1.00	2.00	19.67	2.00		0.33	1.33					0.33				
墨田区	2.00		1.00	10.00	0.67			0.67									
江東区	1.25		1.67	13.00	3.00	0.33		0.33					3.67				
品川区	2.00	0.50	0.33	10.50	2.17	0.17	0.33	0.50									
目黒区	2.50		1.33	5.33	1.67		0.33	0.33									
大田区	0.90		2.00	11.44	0.89			0.78							1.00		
世田谷区	1.33	0.25	0.38	11.75			0.25	0.63			0.25		0.25				
渋谷区	4.80	0.25	0.25	14.25	1.00		0.50	1.00					0.25				
中野区	2.71	0.33		14.83	1.00		0.83	0.17				0.33					
杉並	0.29		0.17	8.50	0.83			0.33				0.17	0.50				
池袋	0.80			2.00	0.25										1.00		
長崎				7.00	1.00												
北区	3.60		0.50	15.75	2.00			2.25					0.50				
荒川区	1.00			7.50											2.00		
板橋区	1.57			5.33	1.00		1.00						0.17				
練馬区	4.33		0.60	6.60	2.60		0.20	0.20				0.20	0.20				
足立	1.00		1.75	13.25	3.25			0.50			0.25		0.75				
葛飾	0.60		3.75	16.00	3.00	1.25		0.75					1.25				0.50
江戸川	5.20		4.25	25.25	3.50			0.50									



保健所別累計表 (定点当り) 2002年 51週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
多摩川	0.25		1.00	5.33	2.33												
秋川	5.00		2.00	16.50	5.50								3.00				
八王子	2.00		0.50	14.50	3.00		0.50	1.00					2.00				
南多摩				12.33	3.00	0.33		0.33			0.33		0.33				
町田	1.67		0.50	27.50	0.50	0.50	0.50								1.00		
多摩立川	5.00		0.25	2.00	1.25			0.25									
村山大和	2.67			9.00	2.00										1.00		
府中小金井	0.75			2.33	1.00			0.33									
狛江調布	0.75			4.33	1.67			0.33									
三鷹武蔵野	1.40		0.25	12.00	1.75		0.25	0.50									
多摩小平	2.75		0.67	14.00	3.00			1.67			0.33		0.67				
多摩東村山	4.25		2.00	25.00	2.00			1.00					1.00			0.33	0.33
島しょ																	

東京都合計	331	18	116	1485	228	9	24	68	-	-	5	4	50	-	12	1	3
定点当り報告数	1.86	0.13	0.82	10.46	1.61	0.06	0.17	0.48	-	-	0.04	0.03	0.35	-	0.86	0.01	0.02

< 感染症豆知識 >

## インフルエンザ

東京都医師会感染症予防検討委員会

2001/02 シーズンに全国の地方衛生研究所から報告されたインフルエンザウイルス分離数は、AH1(ソ連)型 3,250、AH3(香港)型 3,087、B 型 1,797 で(2002 年 10 月末現在報告数)、2000/01 シーズンに引き続き 3 種類のウイルスの混合流行であった。A ソ連型は 2002 年第 5~6 週、A 香港型は第 6 週がピークであったのに対し、B 型は第 10~11 週と遅く、6~7 月まで分離が続いた。また、世界各地で分離が報告され始めた A/H1N2 型が日本でも 2002 年 2 月に横浜市で分離された。

B 型は過去数シーズン山形系統が主であったが、2001/02 シーズンのピーク以降はビクトリア系統が主流であった。ビクトリア系統のウイルスは 1991 年以降は東アジアでのみ流行していたが、2000/01 シーズン後半に同系統に属する B/香港/330/2001 類似株がハワイで流行し、2001/02 シーズンには日本、東南アジア、インド、中近東、ヨーロッパ、米国、カナダなどへと拡大した。同系統のウイルスがさらに流行することが考えられるため、2002/03 シーズン用インフルエンザワクチン株は、A 型は A/ニューカレドニア/20/99(H1N1)と A/パナマ/2007/99(H3N2)で前シーズンと同じであるが、B 型は B/ヨハネスブルク/5/99(山形系統)から B/山東/7/97(ビクトリア系統)に変更された。

2002 年 11 月 12 日に大阪市で採取された検体から今季初めて A 香港型ウイルスが、11 月 11 日に埼玉県で B 型が分離された。

(文責・山下和予)